

本庄市立小・中学校 教員 各位

「本庄市立小・中学校の適正規模及び適正配置の基本的な考え方」に関するアンケート調査へのご協力をお願い

日頃から、本庄市教育行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

現在、本庄市立小・中学校の児童生徒数は少子化の影響により減少を続け、全17校中学校1校が平成23年度より休校となっているほか、1学年1学級の学年がある小学校は、12校中6校となっています。今後も少子化は進行することが予測され、児童生徒数及び各学校の学級数の更なる減少が懸念されています。

こうした中、教育委員会では、児童生徒数の将来推計を考慮しながら、学びの効果を十分に発揮できる教育環境の確保が必要であると考えています。そこで、本市における学校規模の適正化等に関する基本的な考え方を作成することとなりました。

このアンケート調査は、基本的な考え方の作成にあたり、教員の皆様が、今後の学校教育のあり方や学校規模等について、どのようなお考えをお持ちなのか伺いするものです。

大変お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和4年9月

本庄市教育委員会

アンケート回答にあたってのお願い

アンケートへの回答につきましては、次のどちらか一方の方法でご提出ください。

1. 調査票へご記入の場合 **9月12日(月)まで**に学校へご提出ください。

2. Web 回答 の場合 **9月12日(月)まで**にご回答ください。

Webからの回答の場合、初めの設問で右上の番号をご回答ください。

PCの場合はURLからアクセスをお願いします。

URL: https://questant.jp/q/honjou_gakkou_kyouinnsama2022

Web 回答はこちら



【お問合せ先】 調査について、ご不明な点等がございましたら下記にご連絡ください。

本庄市 教育委員会 教育総務課

電話 0495-25-1182 (平日: 8:30~17:15) FAX 0495-25-1193

あなたが勤務されている学校についてお尋ねします。

※設問2は児童生徒の保護者向けの設問となるため、回答不要です。

設問1 現在、勤務されている学校をお答えください。(1つ選んで○をつけてください。)

【小学校】

- | | | |
|-----------|----------------------|----------|
| a. 本庄東小学校 | b. 本庄西小学校 | c. 藤田小学校 |
| d. 仁手小学校 | e. 旭小学校 | f. 北泉小学校 |
| g. 本庄南小学校 | h. 中央小学校 | i. 児玉小学校 |
| j. 金屋小学校 | k. 秋平小学校 (本泉小学校区を含む) | |
| l. 共和小学校 | | |

【中学校】

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| a. 本庄東中学校 | b. 本庄西中学校 | c. 本庄南中学校 |
| d. 児玉中学校 | | |

~~設問2 お子様の学年についてお答えください。(1つ選んで○をつけてください。)~~

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|--|
| a. 新入学児童 | | | |
| b. 小学校1年生 | c. 小学校2年生 | d. 小学校3年生 | |
| e. 小学校4年生 | f. 小学校5年生 | g. 小学校6年生 | |
| h. 中学校1年生 | i. 中学校2年生 | j. 中学校3年生 | |

子どもたちの教育環境についてお尋ねします。

設問3 本庄市の子どもたちにとって、教育環境で重視すべき点はどのような点でしょうか。特に重視すべきと思われる点をお答えください。(選択肢の記号から2つまで選んで○をつけてください。)

- | |
|----------------------------------|
| a. 校舎や設備などの環境 |
| b. 教職員の数や指導力、使命感、人間性 |
| c. パソコンやプログラミングなど情報教育に関わる環境 |
| d. 安全・安心に通える環境 (通学路や距離など) |
| e. 学校を取り巻く環境 (周辺の施設や自然環境など) |
| f. さまざまな課外活動やクラブ活動・部活動などに取り組める環境 |
| g. 学級数や1学級あたりの人数 |
| h. その他 () |

設問4 国(文部科学省)は、望ましい学級数を、小学校では1学年2学級以上、中学校では学校全体で9学級以上としています。本庄市の子どもたちのより良い教育のためには、1学年あたりの学級数はどのくらいが望ましいと思いますか。(あなたのお考えにより近いと思うものを1つ選んで○をつけてください。)

- a. 1学年1学級(小学校:6学級、中学校:3学級)程度
- b. 1学年2~3学級(小学校:12~18学級、中学校:6~9学級)程度
- c. 1学年4~5学級(小学校:24~30学級、中学校:12~15学級)程度
- d. 1学年6学級以上(小学校:36学級以上、中学校:18学級以上)

設問5 設問4で選んだ理由は何でしょうか。(あなたのお考えにより近いと思うものを3つまで選んで○をつけてください。)

- a. 子どもたちの人間関係が深まりやすいから
- b. 上下の学年でも友人や交流が増えるから
- c. 設備や用具などを自由に使い、充実しているから
- d. 学校行事などで一人一人に活躍の場が増えるから
- e. クラス替えが可能で、人間関係が広がるから
- f. 様々な考え方や多様な価値観に触れることが多いから
- g. 多くの友人と競い合い、学び合い、切磋琢磨できるから
- h. 多くのクラブ活動や部活動が設置でき、選択の場が広がるから
- i. 様々な個性や特技を持つ先生に出会えるから
- j. その他()

本庄市の学校の今後のあり方についてお尋ねします。

設問6 あなたが勤務する学校の児童生徒数が減少してきた場合※、子どもの教育を考慮してどうすることが望ましいと考えますか。(あなたのお考えにより近いと思うものを1つ選んで○をつけてください。)

- a. 現状維持が望ましい
- b. 学校統合・通学区の見直しなどについて検討を進めていくのが望ましい
- c. わからない
- d. その他()

※本庄市立小・中学校の児童生徒数の推移(「国立社会保障・人口問題研究所」の将来推計人口に基づく推計値)

	ピーク時	令和4年	令和12年(推計値)
小学校	7,661人(昭和56年)	3,682人	約2,800人
中学校	3,996人(昭和62年)	1,809人	約1,500人

設問7 学校統合などについて検討する場合、1つの学年の学級数(特別支援学級を除く)が何学級になったら検討を進めるのが望ましいと考えますか。(あなたのお考えにより近いと思うものを1つ選んで○をつけてください。)

- a. 複式学級※になったら
- b. 1つの学年で1学級になったら
- c. 1つの学年で2学級になったら
- d. 1つの学年の学級数の減少を理由に学校を統合すべきではない
- e. わからない
- f. その他()

※複式学級(2つの学年の人数が16人以下の場合、2つの学年を1学級にする。ただし、1年生が含まれるときは、8人以下とする。)

